

泰阜村（やすおか）

場所



基本情報

R6.12.1現在

- 人口：1,428人 ■世帯数：671世帯
- 面積：64,59km²（山林率：86%）
- 主な地域内の移動手段：
自家用車、鉄道、バス、タクシー

特徴

地理・交通

高速バス：バスタ新宿から約5時間、名鉄バスセンターから約3時間
 鉄道：新宿駅から約6時間、名古屋駅から約4時間
 車：高速道路利用で、東京から約4時間、名古屋から約2時間

気候 (冬の様子)

- 近年は暖冬の影響もあり、降っても積雪は3cm程度ですので、日中で溶けます。
- 車を持つならスタッドレスタイヤが必須です！

名物

- ご飯が何倍でも食べれます。源助じいさんのおはづけ
- 泰阜産のこんにやくを使用した手作りこんにやく

PRポイント

- 季節の移ろいを肌で感じながら暮らせる村です。
- 全国から視察が来る自然教育の先進地です。
- 当日は自然教育で育った村民が個別相談を行います！！

移住の取組

移住支援制度

- 住まいの支援…村営住宅は庭付き一戸建てで最大35,000円。
- 子育て支援…出産祝い金最大50万円。保育料最大3000円。平日学童0円。
ほかにも暮らしのサポート制度はたくさんございます！！

担当からの メッセージ

- 移住の不安を解消するため、徹底サポートします！
- 充実した移住支援制度もありますので、詳細はぜひお問い合わせください。
事前予約制でオンライン相談も実施しています。

連絡先

【泰阜村役場 村づくり振興室】

電話：0260-26-2111 ***町移住情報提供サイト→
 E-mail：kikakku@vill.yasuoka.lg.jp



泰阜村ってこんな村

国道も信号もコンビニない、人口約1,400人の小さな村で、保育所も小学校も中学校も一つずつ。合併せず、自立の道を選んだ自律の村。変わる世界で変わらない暮らしをちょうどいい田舎で過ごしています。



暮らしの学校「だいだらぼっち」

主宰：NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター

約40年続くセンター式の山村留学です。

20人ほどの小中学生が親元を離れ、力を合わせて1年間共同生活しています。五右衛門風呂を炊いたり、みんなでご飯を作ったりと、都会暮らしではできない体験です。

泰阜村の子どもたちは、山村留学で来る子どもたちと一緒に学校生活を送り、小さな山の中の暮らしだけでなく外の暮らしや文化についても常に学んでいます。



子育て支援もいっぱいだに！



○結婚祝い金
（45歳以下対象）
1組10万円を支給

○出産祝金
一人目 10万円、二人目 20万円
三人目以降 50万円をそれぞれ支給

○福祉医療費給付制度
18歳になる年度の末まで、1診
療当たり300円で受信可能

○保育料の軽減
保育料等の一家庭あた
りの負担額最大3000円

○子育て広場
妊産婦、乳幼児、両親等の
触れ合いの場（週3回）

○ブックスタート事業
生後6か月と1歳6か月と3歳の
子にそれぞれ絵本2冊プレゼント

○ファミリーサポートセンター
1時間あたり300円で利用可
能（3歳未満対象）

○放課後児童クラブ（学童）
無料で利用可能、長期休暇
は1日100円

○チャイルドシート購入補助
1台あたり1万円上限（1人2台）

○学校給食補助
小学校・中学校の給食費の
1/2相当額を免除

○スクールバス
保育所小中学校
はバス送迎無料

元気もりもり地域に飛び出せ 泰阜保育所

約60名の乳幼児が在籍する泰阜保育所。

令和2年度に建て替えたぴっかぴかの園舎や園庭で子どもたちがのびのびと遊べます。保育料は1家庭あたり最大3,000円です。

近くある「もりもりの森」という自由に遊べるお山や小川、神社や公園や田んぼなど、地域の中の遊び場にも積極的に出かけていきます。夏はプール、冬は雪遊び、秋は木の実や落ち葉、春は色とりどりの花や草木がおもちゃになります。



こんなのあり!? 放課後預かり 「いってきました」

火おこし、木工、川遊び——。

外を自由に駆け回り、興味があることにいつでも取り組める環境が整っているため、これらの活動が当たり前に行われています。指導や監督は、自然教育のプロが多数在籍するNPO法人グリーンウッド自然体験教育センターが行うため安全管理は万全を期しており、村からの委託事業として運営しているため保護者の費用負担はありません。



大人たちに支えられておつき
く育て泰阜小中学校

お山のてっぺんを削って作った学校

中学校は平成9年、小学校は平成22年に村内に2
つずつあった学校が一つになりました。

1クラスあたりの人数は15人前後と、小回りの利
く体制が整っています。

小学校には「学校美術館」という本物の美術品
を飾る美術館が併設されています。山の中で生ま
れ育っても「本物」に触れ、親しむ環境がありま
す。



親子でたのしく♪ふれあいの 森図書館

保育園に入る前の子どもたちと親御さんの集まる場としてあるのがふれあいの森図書館です。

週に3日程度、子育て支援員や保健師が来る「子育て広場」が開かれ、専門家にさまざまなお悩み相談ができます。

月に1回開く「わんぱくクラブ」では、クリスマス会やいちご狩り、ヨガ教室などを開催しており、親子で楽しめます。

